

(履-3) 自学自習の記入の必要がない科目：履修・本科学修及び専攻科の実験実習（授業内容部分に罫線なし）

科目名	機械技術演習	英語科目名	Exercise of Mechanical Engineering		
開講年度・学期	平成 24 年度・前期	対象学科・専攻・学年	機械工学科5年		
授業形態	講義	必修 or 選択	選択		
単位数	1	単位種類	履修単位（30時間単位）		
担当教員	機械工学科全教員	居室（もしくは所属）	機械工学科		
電話	各教員	E-mail	各教員		
授業の達成目標	授業達成目標との対応				
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件		
演習や実技を伴う専門科目について、指導を受けながら、学生自らが学習計画を立て、演習や実技を繰り返し、深く学び、知識と技能を習得する。これを通じて、学生自らの学習態度や方法に気づかせ、主体的に学習する意欲を喚起する。			(A-1) (A-2) (A-3) (B-1) (D-2)	(d),(f), (g)	
1. 学習計画を立てて主体的に学習できる。					
2. 基礎的な知識や技能を習得し、それらの関連がわかる。					
3. 学習成果を発表できる。					
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法					
1～3. 受講態度，発表の内容により総合的に評価する。					
評価方法					
1. 学習計画、発表能力、学習成果報告によって評価する。 2. 指導教員がそれぞれ評価する。					
授業内容					
1. 担当教員と相談し、専門科目を選択する。－（1週） 2. 学生自らが選択した科目の学習計画を立て、指導教員と相談する。－（2週） 3. 演習と実技を繰り返しながら学習する。－（8週） 4. 学生自らが正しい知識を効果的に学習できる演習問題を作成し、その効果の評価方法についても研究する。 ー（2週） （1～4. 課題に関連する文献の調査、必要な実験） 5. 学習成果を発表する。発表資料の作成。－（1週） 6. 学習成果を報告書にまとめる。レポートの作成。－（1週）					
キーワード	創造性、基礎力の定着、学習方法				
参考書					
カリキュラム中の位置づけ					
前年度までの関連科目	各テーマによる				
現学年の関連科目	各テーマによる				
次年度以降の関連科目	各テーマによる				
連絡事項					
1. 科目担当教員の指導を受け、実技や演習を伴う第4学年までに学習した科目について学習計画を立て、学生が主体的に学習し、教員の試問を受け、基礎力を確認する。 2. 学生自らが主体的な学習の大切さを認識し、学習に対する目的や取り組みに気づかせる。 3. 自分の理解のレベルを認識し、どう学んだらよいか、自らが気づいてほしい。その時が自ら主体的に学習する好機となる。					
シラバス作成年月日	平成 24 年 2 月 28 日				